

世界遺産

■ 世界自然遺産

地域名	記載年月日	面積(ha)	クライテリア [※]	所在地
白神山地	平成5年12月11日	16,971	(ix)	青森県、秋田県
屋久島	平成5年12月11日	10,747	(vii)、(ix)	鹿児島県
知床	平成17年7月17日	71,100	(ix)、(x)	北海道
小笠原諸島	平成23年6月29日	7,939	(ix)	東京都
奄美大島、徳之島、 沖縄島北部及び 西表島	令和3年7月26日	42,698	(x)	鹿児島県、沖縄県

■ 国立公園を遺産地域に含む世界文化遺産

地域名	記載年月日	面積(ha)	クライテリア [※]	所在地
厳島神社	平成8年12月7日	431.2 (緩衝地帯面積：2,634.3)	(i)、(ii)、(iv)、 (vi)	広島県
日光の社寺	平成11年12月4日	50.8 (緩衝地帯面積：373.2)	(i)、(iv)、(vi)	栃木県
紀伊山地の霊場 と参詣道 (追加登録平成28年10月24日)	平成16年7月7日	506.4 (緩衝地帯面積：12,100)	(ii)、(iii)、(iv)、 (vi)	三重県、奈良県、 和歌山県
富士山―信仰の 対象と芸術の源泉	平成25年6月26日	20,702.1 (緩衝地帯面積：49,627.7)	(iii)、(vi)	山梨県、静岡県
長崎と天草地方の 潜伏キリシタン 関連遺産	平成30年6月30日	5,566.55 (緩衝地帯面積：12,252.52)	(iii)	長崎県、熊本県

※顕著で普遍的な価値の評価基準（クライテリア）

- (i)人間の創造的才能を表す傑作である。
- (ii)建築、科学技術、記念碑、都市計画、景観設計の発展に重要な影響を与えた、ある期間にわたる価値観の交流又はある文化圏内での価値観の交流を示すものである。
- (iii)現存するか消滅しているに関わらず、ある文化的伝統又は文明の存在を伝承する物証として無二の存在（少なくとも希有な存在）である。
- (iv)歴史上の重要な段階を物語る建築物、その集合体、科学技術の集合体、あるいは景観を代表する顕著な見本である。
- (v)あるひとつの文化（または複数の文化）を特徴づけるような伝統的居住形態若しくは陸上・海上の土地利用形態を代表する顕著な見本である。又は、人類と環境とのふれあいを代表する顕著な見本である（特に不可逆的な変化によりその存続が危ぶまれるもの）。
- (vi)顕著な普遍的価値を有する出来事(行事)、生きた伝統、思想、信仰、芸術的作品、あるいは文学的作品と直接または実質的関連がある(この基準は他の基準とあわせて用いられることが望ましい)。
- (vii)最上級の自然現象、又は、類まれな自然美・美的価値を有する地域を包含する。
- (viii)生命進化の記録や、地形形成における重要な進行中の地質学的過程、あるいは重要な地形学的又は自然地理学的特徴といった、地球の歴史の主要な段階を代表する顕著な見本である。
- (ix)陸上・淡水域・沿岸・海洋の生態系や動植物群集の進化、発展において、重要な進行中の生態学的過程又は生物学的過程を代表する顕著な見本である。
- (x)学術上又は保全上顕著な普遍的価値を有する絶滅のおそれのある種の生息地など、生物多様性の生息域内保全にとって最も重要な自然の生息地を包含する。